

園 だ よ り 12 月 号

Y M C A 保育園ねがい

2023 年 12 月 5 日発行

「ひとりの男の子がわたしたちに与えられた。」 イザヤ書 9 章 5 節

寒さが訪れ、クリスマスの季節がやって来ました。

クリスマスが冬至のお祭りと合体して、12 月 25 日にローマ帝国によって決められたのは 4 世紀頃です。キリスト教が世の中に認められ受け容れられるまでには激しい迫害の歴史もありましたが、今では遠く離れた日本でも、誰もが知っているイベントとなりました。そして、キリストが生まれた年を基準に歴史が整えられ 1 月には 2024 年目を迎えます。

ユダヤ（パレスチナ地方）に住む人々は苦しい現実から救ってくれる救世主を待ち続ける信仰を長い間育んでいました。イエス様を救い主と信じた人たちのグループがキリスト教徒（クリスチャン）と呼ばれました。クリスチャンにとっては自分が救われた喜びを他の人に伝えられることが最高の喜びです。そうして、クリスマスを祝い、プレゼントを贈ります。

私も、今までにたくさんの人から贈られてきたたくさんのプレゼントがありました。形のある物、形は無いけれど思いやってくれる優しい気持ち……。時には望んでいない贈り物もあったけれど、贈ってくれた人の気持ちには素直にありがとうと言えるようになったらどんなに良いでしょう。

そして、今度は私が贈り物を贈る人になれたらと願っています。今年も幼児クラスの子どもたちとページェント（降誕劇）を行います。

先日、子どもたちに「いつもの礼拝は大人がお話をするけれど、クリスマスのお話をみんなが伝えてくれたら嬉しい。」と話すと、声を合わせて「いいよ！」

今年のクリスマスに 2023 年前のクリスマスを思い起こし、子どもたちといっしょに愛と平和をもたらし救い主を祝い、クリスマスを迎えたいと願っています。（園長 今井 世都）



YMCA 保育園ねがい
アドベントカレンダー